

国際音楽祭 NIPPON 2020

2021年2月9日(火)~2月16日(火)

芸術監督 諏訪内 晶子

International Music Festival NIPPON 2020

February 9 (Tue) - 16 (Tue), 2021

Produced by Akiko Suwanai



東京：紀尾井ホール

愛知：トヨタ産業技術記念館/徳川美術館

岩手：釜石市民ホール TETTO

主催：ジャパン・アーツ、日本経済新聞社、釜石市民ホール(東日本大震災復興応援コンサートのみ)

共催：[愛知]中日新聞社/CBC テレビ/徳川美術館 [岩手]岩手日報社/IBC 岩手放送

協力：ユニバーサル・ミュージック [愛知]トヨタ産業技術記念館

企画制作：ジャパン・アーツ

マネジメント：[東京]ジャパン・アーツ、[愛知]クラシック名古屋 制作協力：[岩手]岩手県文化振興事業団

特別協賛：



豊田自動織機

TOYOTA



豊田通商

AISIN

国際音楽祭 NIPPON 2020 に寄せて

2020年2月、国際音楽祭 NIPPON2020 が開幕し、東京と名古屋で満場のお客様にお集まり頂きました直後、新型コロナウイルスの感染拡大により、瞬く間に世界の日常が大きく変わりました。

音楽界をとりまく状況は残念ながら一変してしまいましたが、“音楽がある日常”を強く願い、そして今できることを一つずつ形にしていきたいと思っております。思いを共にする素晴らしい仲間たちと一緒に、2020年3月に予定されていたプログラムの一部を2021年2月に改めてお届けいたします。そして、今回はオンライン配信による演奏もお楽しみいただけるように準備を進めております。

皆様の前で演奏できる日を、待ち遠しく思います。穏やかで安心に満ちた生活が一日も早く戻ることを祈りつつ、またお目にかかれる日を楽しみにしております。

諏訪内晶子



公演詳細

※当初予定の出演アーティストは入国制限のため一部変更となっております。

Chamber Music 諏訪内晶子 室内楽プロジェクト【東京開催】 *オンライン配信予定

2021年2月15日(月)・2月16日(火) 各日 19:00 開演 紀尾井ホール

【チケット料金】 S席：8,000円／A席：5,500円

Classic & Modern 2公演セット券：S席 12,000円／A席 8,500円

一般発売日：2020年12月5日(土) お申込み：ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212

Akiko Plays CLASSIC with Friends (2/15)

【プログラム】 J.S. バッハ：「シャコンヌ」

～無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番 ニ短調 BWV1004 より

ブラームス：ピアノ三重奏曲第3番 Op. 101

ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 Op. 81

【出演者】 諏訪内晶子、米元響子(以上ヴァイオリン)、鈴木康浩(ヴィオラ)、
辻本玲(チェロ)、阪田知樹(ピアノ)

Akiko Plays MODERN with Friends (2/16)

【プログラム】 スティーヴ・ライヒ：ヴァイオリン・フェイズ(1967)*

川上 統：組曲「甲殻」より(2005-2019) ※新作「オトヒメエビ」(世界初演)

マーク=アンドレ・ダルバヴィ：ピアノ三重奏曲(2008)

レオ・オーンスタイン：ピアノ五重奏曲 Op.92 (1927)

【出演者】 諏訪内晶子、米元響子(以上ヴァイオリン)、鈴木康浩(ヴィオラ)、
辻本玲(チェロ)、阪田知樹(ピアノ)、有馬純寿(エレクトロニクス)*

Museum Concerts【愛知開催】

ミュージアム・コンサートⅠ

2021 年 2 月 14 日(日)13:00 開演 徳川美術館 講堂

- 【プログラム】 バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第 3 番より ハ長調 BWV. 1005
サーリアホ：7 羽の蝶々
ラヴェル：ヴァイオリンとチェロのためのソナタ Op. 73
- 【出演者】 諏訪内晶子、米元響子(以上ヴァイオリン)、辻本玲(チェロ)、
浦久俊彦(ご案内)
- 【チケット料金】 全席自由 ¥3,000 ※徳川美術館入館料も含まれます

ミュージアム・コンサートⅡ

2021 年 2 月 14 日(日)19:00 開演 トヨタ産業技術記念館 エントランス・ロビー

- 【プログラム】 イザイ：2 本のヴァイオリンのためのソナタ
チャイコフスキー：弦楽六重奏曲 ニ短調 Op. 70 「フィレンツェの思い出」
- 【出演者】 諏訪内晶子、米元響子(以上ヴァイオリン)、鈴木康浩、有田朋央(以上ヴィオラ)
辻本玲、上野通明(以上チェロ)、浦久俊彦(ご案内)
- 【チケット料金】 全席自由 ¥2,500

一般発売日：12 月 5 日(土) お申込み：アイ・チケット 0570-00-5310

関連企画

東日本大震災 復興応援コンサート in 釜石 ～諏訪内晶子&フレンズ～【岩手開催】

2021 年 2 月 13 日(土)13:00 釜石市民ホール TETTO

※入場無料 要整理券

- 【プログラム】 イザイ：2 本のヴァイオリンのためのソナタより第 3 楽章
ブラームス：ピアノ三重奏曲第 3 番 Op. 101
ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲 第 2 番 イ長調 Op. 81
- 【出演者】 諏訪内晶子、米元響子(以上ヴァイオリン)、鈴木康浩(ヴィオラ)、
辻本玲(チェロ)、阪田知樹(ピアノ)
- 【チケット料金】 1 月 16 日(土) 整理券配布開始 お問合せ：釜石市民ホール TETTO 0193-22-2266

マスタークラス[ヴァイオリン部門] 2021 年 2 月実施予定【東京開催】

【講師】 諏訪内晶子、米元響子 ※詳細は決まり次第特設サイトにてお知らせいたします。

特設サイト URL：<https://www.japanarts.co.jp/special/imfn/>

写真ダウンロード：<https://bit.ly/35DPF50>

特設サイト



写真ダウンロード



「国際音楽祭 NIPPON2020」に際すお問合せ：(株)ジャパン・アーツ 広報宣伝部
TEL (03) 3499-8100 (平日 11:00～18:00) 担当：伊藤亜紀子 itoak@japanarts.co.jp
pr@japanarts.co.jp

プロフィール

※当初予定の出演アーティストは入国制限のため一部変更となっております。

諏訪内晶子 Akiko Suwanai (ヴァイオリン/国際音楽祭 NIPPON 芸術監督,
Violin/Artistic Director of International Music Festival NIPPON 2020)



1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでに小澤征爾、マゼール、デュトワ、サヴァリッシュらの指揮で、ボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと共演。BBCプロムス、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン、ルツェルンなどの国際音楽祭にも多数出演。2012年、2015年、エリザベート王妃国際コンクールヴァイオリン部門及び2019年チャイコフスキー国際コンクール審査員。2012年より「国際音楽祭 NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。デッカより14枚のCDをリリース。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外派遣研修生としてジュリアード音楽院本科及びコロンビア大学に学んだ後、同音楽院修士課程修了。国立ベルリン芸術大学でも学んだ。

使用楽器は、日本にルーツをもつ米国在住の Dr. Ryuji Ueno より長期貸与された1732年製作のガールネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。

米元響子 Kyoko Yonemoto (ヴァイオリン, Violin)



1997年パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール(イタリア)において史上最年少13歳で入賞後、モスクワ・パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール優勝など数々の賞を受賞。これまで国内外の主要オーケストラと多数共演を重ねるほか、室内楽の分野でも高い評価を受けている。現在、マーストリヒト音楽院教授。CD「イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲」は文化庁芸術祭優秀賞受賞。使用楽器は1727年製のストラディヴァリウス(サントリー芸術財団より貸与)。

辻本玲 Rei Tsujimoto (チェロ, Cello)



NHK交響楽団首席チェロ奏者。東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業後シベリウス・アカデミー、ベルン芸術大学に留学。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2019年CD『オブリヴィオン』をリリース(「レコード芸術」誌特選盤)。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1724年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は匿名のコレクターよりTourteを特別に貸与されている。公式サイト <http://www.rei-tsujimoto.com>。

鈴木康浩 Yasuhiro Suzuki (ヴィオラ, Viola)



読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。5歳よりヴァイオリンを始め、桐朋学園高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。卒業後ヴィオラに転向。第7回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位ほか受賞多数。2001年よりドイツのカラヤン・アカデミーで研鑽を積み、ベルリン・フィルの契約団員となる。またサイトウ・キネン・フェスティバル、宮崎国際音楽祭など多方面で活躍を続けている。

有田朋央 Tomohiro Arita (ヴィオラ, Viola)



東京藝術大学を卒業、現在はベルリン・ハンスアイスラー音楽大学の修士課程に在籍、ベルリン放送交響楽団のアカデミー生。ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団にて 2017-2019 シーズンのアカデミー生として研修を積み、ヨーロッパ、アジア各国でのツアー公演にも出演した。藝大在学時に藝大フィルハーモニア管弦楽団とソリストとして共演。BBC プロムス、ヴェルビエ音楽祭、ルツェルン音楽祭等に出演。

上野通明 Michiaki Ueno (チェロ, Cello)



若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール第1位、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、ヨハネス・ブラームス国際コンクールチェロ部門第1位、ヴィトルト・ルトスワフスキ国際チェロコンクール第2位。国内外のアーティスト、オーケストラと多数共演し好評を得る他、岩谷時子賞奨励賞、青山音楽賞新人賞受賞。桐朋学園大学SD特待生として毛利伯郎氏に師事し、現在デュッセルドルフ音楽大学でP. ウィスペルウェイに師事。宗次コレクションより P.A. Testore を貸与されている。

阪田知樹 Tomoki Sakata (ピアノ, Piano)



2016年フランス・リスト国際ピアノコンクール(ハンガリー・ブダペスト)第1位、6つの特別賞。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール最年少入賞。

ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞、キッシンジャー国際ピアノオリンピック第1位及び聴衆賞。東京藝術大学を経て、ハノーファー音楽演劇大学ソリスト課程ピアノ科に在籍。コモ湖国際ピアノアカデミーでも研鑽を積む。2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。

有馬純寿 Sumihisa Arima (エレクトロニクス, Electronics)



エレクトロニクスやコンピュータを用いた音響表現を中心に、現代音楽、即興演奏などジャンルを横断する活動を展開。第63回芸術選奨 文部科学大臣新人賞芸術振興部門、第13回佐治敬三賞を受賞。現在、帝塚山学院大学人間科学部准教授。京都市立芸術大学非常勤講師。